

施策評価シート(平成31年度実績評価)

施策の基本情報

| | | | | | | | |
|---------|------|--------------------------|---------------|-------|-------------|-----|-------|
| 政策No | 0501 | 政策名 | 効率的・効果的な行政運営 | 施策主管課 | 秘書政策課 | 課長名 | 富澤 秀和 |
| 政策の目指す姿 | | 満足度の高い行政サービスを提供しています | | | | | |
| 施策No | 03 | 施策名 | わかりやすい市政情報の提供 | 関係課名 | 東和総合支所地域振興課 | | |
| 施策の目指す姿 | | タイムリーで分かりやすい市政情報を提供しています | | | | | |

現状と課題

- ・広報やホームページ、コミュニティFM、SNSなどの市が所有する媒体を活用し、市政情報を発信していますが、さらに迅速・正確に、より多くの方々に情報が伝わるよう、若者、高齢者など、幅広い年齢層や生活形態に合わせた情報発信方法の多様化が必要です。

前年度の評価の振り返り

| |
|---|
| 前年度評価時の今後の方向性 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信にあたっては、引き続き「わかりやすくタイムリーに」を心がけた内容とし、広報やホームページ、有線等、現在利用できる各媒体を活用して行う。 ・ホームページの新着情報掲載やマスコミリリースを積極的に行い、読む側に興味を持ってもらえるように内容が伝わりやすい見出しや内容となるよう工夫する。 ・リニューアル後のホームページについて、市民や職員にとって、わかりやすく、使いやすいものになっているのか検証を行う。 |

反映状況

| |
|---|
| 反映状況 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・広報、ホームページ、有線放送、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムを活用し、積極的に情報発信を行った。 ・ホームページ等への掲載情報やマスコミへのリリースにあたり、タイトルや内容がわかりやすくなるよう各部署でも取り組まれるようになった。 ・リニューアル後のホームページのトップページに当初、新着情報がメインとなっていたものに、市重要施策のバナーを追加するなど、市民の声を反映して利便性を図った。また、ページを作成しながら常にプレビューが確認できるなど、機能性が増したことで、職員にとって使いやすいものとしたが、引き続き職員の意見等を取り入れ、さらなる実用性を向上させる。 |

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

| |
|---|
| (1)市政情報の発信強化 |
| 「広報はなまき」やホームページ掲載情報の充実 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・広報は毎月1日(1月を除く。)・15日に広報はなまき発行 広報アクセスアプリ「マチロ」登録者数 1,336人(前年比 369人増) ・市ホームページアクセス数 H31:5,865千件、H30:3,505千件、H29:2,801千件 (H31.2末 市ホームページリニューアル) |
| コミュニティFMやSNSなど様々なメディアによる情報発信 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティFMでは、定例記者会見の内容や広報はなまきのトップ記事などを取り上げて放送 ・フェイスブックやツイッターを活用して市政情報を発信 (FBリーチ数 H31:582千件、H30:489千件、H29:763千件、ツイートインプレッション H31:4,209千件、H30:2,707千件、H29:3,477千件) ・H30よりインスタグラムを開始し、花巻の魅力を写真で発信 ・有線放送は、H29より放送事業を民間に委託して実施 |
| 定例記者会見の開催などマスメディアを通じた情報発信の強化 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の定例記者会見の資料やマスコミリリース用の資料について、内容やタイトルがわかりやすくなるよう工夫して発信した。 |
| 市政懇談会における市政の取り組みなどの情報発信の強化 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・27のコミュニティ地区ごとに市政懇談会の開催に際し、必要な市政情報を発信した。 |

2 成果指標

| 成果指標名 | 成果指標設定の考え方 | 成果指標の測定方法 | 単位 | 数値区分 | H28 | H29 | H30 | H31 | R02 | R03 |
|-------|------------|-----------|----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | | | 目標値 | | | | | | |
| | | | | 実績値 | | | | | | |
| | | | | 目標値 | | | | | | |
| | | | | 実績値 | | | | | | |
| | | | | 目標値 | | | | | | |
| | | | | 実績値 | | | | | | |

3 成果指標の達成状況

| 達成度 | 達成状況に関する背景・要因 |
|-----|---------------|
| | |

4 施策を構成する事務事業の検証

| |
|---|
| 市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか |
| ・花日和発行事業については、年4回、花巻市の旬の情報を得ることができるなど、配布（配置）対象である県外の方々の評判が良い。一方で、「花日和」が当市を訪れる動機となっているなど、効果を測定することが難しい。 |
| 施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか |
| ・広報活動充実事業について、市民アンケート「市役所からの情報提供がタイムリーで分かりやすい」とされる割合は、H29:64.7%、H30:65.9%、H31:66.2%と僅かであるが、着実に割合は増しており概ね目標どおりの結果となっている。より一層わかりやすく、タイムリーな情報発信となるよう、他の例などを参考としながら取り組む必要がある。 |
| 新たに取り組むべき事業はないか |
| ・なし |

5 施策の総合的な評価

| |
|---|
| 課題 |
| ・多くの媒体を活用しつつ積極的に発信しているが、全市民へ情報を届けることは難しいことから、媒体の特性を生かした使い分けをする必要がある。 ・市所有、管理する情報伝達媒体のほかに、定例記者会見や報道機関への情報提供など、より一層マスメディアを有効に活用する必要がある。 ・原則、月2回発行の市広報の世帯配布について、行政区長等から労力負担の軽減が求められており、発行回数の見直しが必要である。 |
| 今後の方向性 |
| ・情報発信にあたっては、引き続き「わかりやすくタイムリーに」を念頭に置き、市民に広く早く伝えられるようニュースソースによって、利用する媒体の選択や発信する順番などを含め、より効果的な情報の発信について、他の例を参考にしながら検討する。 ・ホームページをはじめ、情報発信に際して、利用者（情報の受信者）に正しく伝わりやすいタイトルや内容となるよう工夫する。 ・行政区長等の負担軽減を考慮するとともに、市政情報の取得機会を十分に確保して、市広報の世帯配布の方法や発行回数を検討する。 |

施策を構成する事務事業一覧

| No | 事務事業名 | 担当課 | 施策への貢献度 | | |
|-----|--|------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 対象 | 意図 | 成果 直結度 |
| | 事業内容(活動実績) | | | | |
| 010 | 広報活動事業費 | 秘書政策 | 一致 | 直結 | B |
| | 広報はなまき、市ホームページ、SNS（フェイスブック、ツイッター、インスタグラム）、コミュニティFM、花巻ケーブルテレビを活用した市民への情報発信（広報発行件数 36,130部/回 年23回発行） | | | | |
| 011 | 広報活動事業費 | 東)地域 | 一致 | 直結 | B |
| | 東和地域における有線放送による情報発信（放送件数 595件/年） | | | | |
| 020 | 花日和発行事業費 | 秘書政策 | 間接・ 少数 | 間接・ 補完 | C |
| | 花巻ブランドデザイン情報誌「花日和」による首都圏在住者向けの情報発信（「花日和」発行部数 24,000部/年 年4回発行） | | | | |